

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 6 年度 筑後川下流右岸排水施設計画検討及び詳細設計業務
業 務 概 要	課題の抽出・整理及び検討 1 式、排水機場改修検討及び詳細設計 1 式、費用対効果の検証 1 式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 塚原 隆夫 福岡県久留米市高野一丁目 2 番 1 号
契 約 年 月 日	令和 7 年 3 月 6 日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名 2 - 4 - 1 2
契 約 金 額	4 9 , 9 7 3 , 0 0 0 円 (税込み)
予 定 価 格	4 9 , 9 7 3 , 0 0 0 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	筑後川水系
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 7 年 3 月 7 日
履 行 期 間 (至)	令和 7 年 1 2 月 1 9 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和6年度 筑後川下流右岸排水施設計画検討及び詳細設計業務

2. 履行場所 筑後川水系

3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市中央区大名 2-4-12CTI 福岡ビル
会社名：株式会社 建設技術研究所 九州支社
電 話：092-714-2211

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、筑後川下流右岸地区に設置されている排水機場について、老朽化、必要排水能力及び堤防構造の観点を踏まえた施設配置の検討を行い、検討結果をもとに詳細設計を行うものである。

2) 業務の内容

課題の抽出・整理及び検討 1式、排水機場改修検討及び詳細設計 1式、費用対効果の検証 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が36者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を28者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び「筑後川下流右岸地区における施設配置計画の検討及び老朽化した排水機場を改築する上での留意点」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「実施手順」における実施フローの工夫が記載されていること、「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び評価テーマの「河川整備基本方針変更を踏まえた筑後川水系の治水計画を検討する上での留意点」に対する技術提案において、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 流域治水課長